

TEGOネットだより浜田

平成20年1月7日 第8号

はじめに

てご・・・とは、方言で「手伝う（支援）」の意味です

目次

明けましておめでとうございます。
昨年は「偽」の一字で締めくくられ、非常に忌まわしい年でした。2008年の干支は「戊子（つちのえね）」です。子孫繁栄の意味があります。
支援センターも、皆様のご意見をいただきながら精一杯「てご」をさせていただきますので、どうか今年もよろしく願っています。
(浜田市農林業支援センター職員一同)

1. 各支援チームの動きについて
2. 機械幹旋コーナー
3. 免税軽油事務手続きをしませんか？

1. 各支援チームの動きについて

★ 新規就農支援チーム 担当：^{かわうち}河内・^{ささもと}佐々本

『高付加価値型農業』について

高付加価値型農業には色々なパターンがあります。

例えば・・・

例1) 糖度を極限まで高めるなど、栽培技術を高めて本物志向の農産物を生産する。

例2) 有機農法により、より安全な農産物を生産する。

例3) 農産物を加工し、直接的に付加価値を高める。

いずれもキーワードは“こだわり”ではないでしょうか。その“こだわり”を武器に販路開拓を図り、顧客を確保していくことが高付加価値型農業といえると思います。

また、“こだわり”を広く受け入れてもらうためには“アイデア”も必要です。

県内の例で見ると、目のお薬師様として知られている一畑薬師に、「アントシアニン」が含まれていて目に良いとされるブルーベリーの加工品がヒット商品となっていると聞きました。やはり、“こだわり”を補完する“アイデア”も必要でしょう。

最終的には“こだわり”に要する「コスト」と、“こだわり”から得られる「付加価値」、「収益の安定性」などを検討しながら事業化していくことが必要です。

支援センターでは、このような農業の高付加価値化に取り組む農家の支援も行っております。

● 認定農業者支援チーム 担当：^{まえばら}前原・^{すえた}末田

今回は、浜田市久代町でブドウと水稻を経営されている認定農業者、三明多佳志さんを紹介いたします。

「経営に係わる作業を一貫して直営で実施する」という理念に基づき、より良い栽培方法の研究とコスト削減を目指して、日々努力されています。

今年度はブドウの経営規模拡大に伴うハウスの建設についても、その設計から施工までご自身で研究しながら直営で実施されるとのことです。コストを低減するだけでなく、ハウス内の温度や湿度の調整管理をしやすい構造にこだわった設計を研究し、栽培管理の改善にも努力されています。

ブドウの栽培品種については、デラウェアや巨峰だけでなく、ピオーネについても面積を拡大し、島根県が推奨するシャインマスカットについては、浜田市で唯一試験栽培に取り組むなど、新しい取り組みに挑戦する意欲もお持ちです。

支援チームとしても、このように意欲的な目標をお持ちの農業者を応援していきます！



認定農業者 三明多佳志さん
(ハウス規模拡大予定圃場にて)



栽培だけでなく、ハウスの設計から施工も行います。

三明多佳志さん

■ 集落営農支援チーム 担当：塚本・森井

今回は、三隅町で20年以上前から機械の共同利用に取り組んでいる『しろやま営農共同利用組合』をご紹介します。同組合は“地域に耕作放棄地を出さない”をモットーに、日当・賃金無しという条件で、土日を中心に田植えや稲刈り等の作業を実施し、地域ぐるみで積極的に活動に取り組んでおられます。

平成19年度からは「特定農業団体と同様の要件を満たす組織」という形態で品目横断的経営安定対策へ加入され、今後はあせらずじっくりと、1歩ずつステップアップを図ることを目標とされています。

年末の12月16日(日)に開催された総会においては、当支援チームからも出席し、今後の課題・展望等についての意見交換をさせていただきました。今年も引き続き課題解決に向けたステップアップへの支援を展開してまいります。

2. 機械斡旋コーナー

TEGOネット11月号で機械斡旋コーナー第1回目を掲載しましたが、新たな情報提供がありましたので第2回目として紹介いたします。

今回はサタケ製精米機とヤンマー製ディーゼルエンジンです。いずれも年式不明ですが、まだまだ十分に活躍してくれそうです。

当機械の購入を希望される方(現物を見て判断されたい方もOK)は、支援センター(下記連絡先)までご連絡ください。所有者の方にお取りつぎいたします。

※先着順となりますのでご了承ください。

また、譲っても良い農機具等がございましたら当センターまでご連絡ください。



- ①精米機(サタケ製)
- ・Type: B3, FORM: MD
- ・サタケワンプス
- ・非循環式
- ・容量 30kg
- ・希望金額 1,000 円程度



- ②ディーゼルエンジン
- ・ヤンマーNT65K型
- ・最大出力 3.5PS
- ・希望金額 1,000 円程度

3. 免税軽油事務手続きをしませんか？

TEGOネット8月号において、「免税軽油事務手続き」についての記事を掲載したところ、原油価格高騰の影響もあり、皆さんから事務手続きに関するお問い合わせなど、大変な反響をいただきました。

申請書の提出先は浜田合庁内の西部県民センター課税第1グループ(TEL: 0855-29-5519)ですが、当センターにおいても、敬遠されがちな書類作成のお手伝いをさせていただくべく、申請書の電子データ等も準備しております。一度作成してしまえば2年目以降は日付等の修正のみとなります。

また、許可を受けた後はガソリンスタンドにて免税後(32.1円引き/1ℓ)の価格で購入することができるなど、比較的手続きは簡単です。

申請は随時受付ですので、農閑期のこの時期にこそ申請されてはいかがでしょうか！？

些細なことでも結構ですので、なんなりとお問い合わせください。

■■ 編集後記 ■■

支援センターが発足して9ヶ月が経過しました。当初は『浜田市農林業支援センター』という名称すら馴染みのないものでしたが、皆さんに支えられ、無事年を越すことができました。

旧年中は皆さんには大変お世話になりました。今年も浜田市の農林業の振興に向けて、精一杯頑張りたいと思いますので、引き続きよろしく願いいたします。

○当情報誌は新規就農者、認定農業者、集落営農組織と関係機関の皆様へ配信しています。
○ご意見、掲載要望、または配信停止をご希望される場合は下記までご連絡ください。

■ 発刊元 浜田市農林業支援センター TEL: 22-3500 FAX: 22-3477
E-mail: hama-nou-shien@bz03.plala.or.jp